

企業経営を元気にする

ブランディングデザイナーのデザイン思考

Design
Thinking

「デザイン」と聞くと、多くの方は商品やパッケージの形態、図案や模様、レイアウトなどの美術的なイメージを思い浮かべられると思います。今日の日本のような成熟市場において、商品の外的なデザインの変更や高性能化だけではユーザーは魅力を感じなくなっています。

商品の外観や機能をどうするかを考えるのが一般的なデザイナーだとすればブランディングデザイナーは、グラフィックや造形などの外観的な「デザイン」という枠にとらわれず、世の中の問題点や課題を明確にして使い手の気持ちになって、解決策を導き出して売れる商品・サービスを提案してくれます。

このブランディングデザイナーの「デザイン思考」とは、顧客を発見してその顧客を満足させるために何を作ればいいのかつまりコンセプトを生み出し、そのコンセプトをどうやって作るのかさらには顧客にどのように販売するのかまでを考えるビジネス志向の方法です。

〈セミナーの内容〉

1.
デザイン思考
とは何か

2.
なぜ今、
デザイン思考が注目を
集めているのか？

3.
デザイン思考の
活用事例



〈講師〉
カジワラブランディング株式会社
代表取締役 梶原道生氏

URL <http://kajigra.com>

ブランディングデザイナー

1967年大分県日田市生まれ。九州デザイナー学院卒業後、グラフィックアーツアンテナ、仲畑広告制作所、広告研究所を経てカジワラを設立。JR九州や西鉄グループ、レベルファイブ、ナフコツーワンススタイル、国立熊本大学等の大企業から、わっぱ定食堂、二〇加屋長介、博多水炊きとり田等の人気飲食店や6地産業の商品開発、パッケージのデザインを手がける。日田のきこりめし

弁当では、九州で初めてADC賞を受賞。業務領域をデザインから

ブランディングデザインへ拡大。クライアントの鏡として消費者視点でデザインを考えるデザインの専門家が集まるシェアオフィス「Y-SHARE」を設立。デザイナー・WEB・建築家・コンサルタントが、ブランディングやコミュニケーションの課題に共同プロジェクトで対応する。2015年称号変更しカジワラブランディング株式会社として経営を元気にするブランディングデザインを志す。

Branding
Design

11/26(木) 10時～12時

会場：博多天神ビル7F(中央区天神4-1-17)

会費：4,000円 (お弁当・お茶付)

定員：10名様

主催：インプレス福岡株式会社

〈お問合せ・お申し込み〉

TEL: 092-752-0888

✉ : info@design-hanko.com